

ドイツ連邦食料・農業省プレス公告  
Bundesministerium für Ernährung und Landwirtschaft  
NO 26

NO 26

2016・7・1

1 連邦食料・農業大臣シュミット：危機の中で農業者を孤立させない  
ードイツ農民デーハノーバーで開催ー

困難な市場状況に直面して連邦農業大臣シュミットは、農業者への支援を約束した。”我々は、この危機の中であなた方を支援するために、あらゆることを行う。これは、300万ユーロ（約3,600億円）の額になるだろう”と、大臣は6月30日ハノーバーにけるドイツ農民の日に述べた。”我々は、困難な状況を切り抜けるために、支援を必要とする。その上、さらに進むために、私は思い起こしている。政治、農業分野の職能階層、流通そして消費者が、共に構造的な問題に取り組みねばならないことを。

同時に危機の後に、また危機があってはならない！価値創造チェーンの中で、常に農業者が価格リスクに惑わされてはならない”と、大臣が述べた。シュミット：公正なリスク分散、信頼できる大枠条件、社会的な認知ーこれは、私があなた方とともに、共同でやりとげねばならない構造問題である。シュミットは、当面の危機に対して、良い価格を得るのために牛乳量の削減を強調した。緊急援助は、時間を創り出す。しかし、中心的問題は解決されない。

グローバル市場は、新しい戦略を求めている。”我々は、価値創造チェーンを柔軟にしなければならない。我々は、特に経営上のリスクを受けとめねばならない。そしてその際、私はあなた方を支援する。我々は、この危機の中で農業者を孤立させない”と、連邦食料・農業大臣が述べた。

## **負担軽減を達成するために**

連邦政府は、負担軽減を達成する。2016 年以降 2017 年にも農業事故保険のための連邦補助金が、1 億ユーロ（約 120 億円）から 1 億 7,800 万ユーロ（約 213 億 6,000 万円）に増額される。さらに、農業界からの利益の平準化を通じた税軽減の提案を取り上げた。さらに売却利益からの収益（所有地売却に際して）を、将来的に 150,000 ユーロ（約 1,800 万円）の税控除額を設定する。農業者が借入金返済のために用いる場合に、EU レベルでさらに国内的に補完するところの、第 2 の EU 一補助パッケージのために尽力する。

その際大臣は、農業者のための一時的な補助金の視点でもって、明確にしている。” 支援を得る者は、量秩序の義務を意味する。私は、資金を得るだけでなく、過剰な産物によってなお市場に負担をかけない者のみが、資金を得ることにしたい。そしてこれは、EU 全体で有効である。同時にシュミットは、5 月の牛乳サミット「専門分野牛乳での対話」で議論された、共同の行動を参加者にアピールした。

” 私は、牛乳分野連盟の馬車を走らせ、そして資金を手にするのを、準備している。しかし、馬車は自分で走らねばならない。手綱をとって下さい。地域の乳製品を、輸出の批判者から中国に方向転換しよう” と、シュミットは述べた。” 本当のことを言えば、我々は輸出に努力する者を必要とする。牛乳経営は、今日から明日に向けて不透明にしてはいけない。これは、私の望むものでない！” と、大臣は強調した。

## **農業は社会政策のための実験分野でない**

シュミットは、あいさつの中でドイツにおいて農地に結びついた農民的農業の維持を、明確に表明した。そして農業はドイツの他の分野のように、法的安定の権利と計画の信頼性を有している。このことは、農業政策における信頼性、政治的大枠条件の信頼性を意味している。なぜならば：農業は、社会政策のための実験分野ではないからである。彼は、農業者の高い水準での収入を調整した直接支払いに、責任を有している。さらにドイツの農業者のために、共通農業政策からの安定した支払を、維持することに全ての努力を傾注する。シュミットは、農業者に対する自らのアピールを締めくくった。

我々は、高生産性のそして実践に即した、利益の多い農業を望んでいる。

6月29日~30日ハノーバーでのドイツ農民連盟（DBV）の今年の農民デーは、「将来を確保し農業者を元気に」のモットーのもとに開催された。連邦農業大臣シュミットと並んで、政治の側から特にEU委員会農村発展・農業委員Phil Hoganも参加した。農民デー並びにドイツ農民連盟加盟者集会には、農民連盟地方支部並びに政治、農業、農業研究そしてメディアから、600人の代表者が参加した。DBVには、ドイツの農業者30万人の約90%が加盟している。ドイツ農民デーは、毎年各州の輪番で開催される。

## 2 蜜蜂を救おう：子供たちが署名を連邦農業大臣に手渡す

4,000人以上の子供たちが、グリーンピース活動「蜜蜂を救おう」の領域において、蜜蜂の状況に関する情報を提供した。蜜蜂の餌のため草地に植物を植えることについて、25,000以上の署名を集めた。2016年6月29日に子供たちのグループが、連邦大臣に署名を手渡した。子供達と青少年は2015年春以来、蜜蜂のために尽力している。彼らは蜜蜂の状況について、情報スタンドで情報提供している。

そしてヨーロッパ議会のドイツメンバーもまた、署名している。小さな子供たちの代表団が、蜜蜂の状況に注意を払うために、ヨーロッパ議会のシンポジウムに参加した。子供たちは多くの活動を生み出し、集めた署名でもって、連邦大臣シュミットに、蜜蜂の保護をさらに強化することを要請した。

### **子供たちに感謝**

連邦大臣シュミットは子供たちに感謝し、そして蜜蜂のための努力を褒め称えた。彼は説明した：連邦農業省は、既に蜜蜂と他の授粉昆虫のために、多く対策に取り組んでいる。そして連邦農業省はまた、蜜蜂の重要さとその棲息条件の改善を、多くの人々の意識の中に生きづかせるために、様々な活動を実施している。

## ドイツ連邦農業省の活動事例

蜂蜜 APP (アプリケーション) でもって、自宅の菜園またはバルコニー、趣味の園芸者も、「蜂蜜に優しい植物」を、植えることができる。そして小動物に、十分な餌を提供する。2016 年 6 月に実施される APP の拡大は、新しい養蜂家にも知るべき価値ある情報を十分に活用でき、そして特に蜜蜂飼育の法的基礎に関する情報を提供する。ドイツ連邦農業省は、ドイツ園芸センター連盟とドイツ日曜大工連盟、建築一園芸専門市場連盟と共同で、情報キャンペーン「蜂蜜に餌を」を実施している。

500 以上の建築資材販売店、園芸センターそして小売園芸店が、蜜蜂保護のための情報コーナーを設置している。連邦農業省は、蜜蜂と授粉昆虫の棲息状況改善のための、さらなる具体的な構想を策定するために、2016 年に「景観の中に蜜蜂を」のテーマで国内会議を開催した。さらに 2017 年に国際蜜蜂会議が、計画されている。連邦農業省は、抵抗力をもった蜜蜂群飼育のための、研究プロジェクトを支援している。

世界的に蜜蜂への寄生虫 (Varroamilbe) との組み合わせで、様々なウイルスが、蜜蜂を脅かしている。この研究は、この脅威に対して抵抗力を持つ蜜蜂の品種改良の可能性を示唆している。2016 年 6 月 8 日にユリウス キューン研究所 (Julius Kühn Institut) と連携した蜜蜂研究所の設立でもって、蜜蜂の保護を強化する集中的な研究と科学的な分析が、さらに促進される。既に 2004 年にドイツの蜜蜂モニタリングが、スタートしている。この新研究所は、蜜蜂の健康、飼育と品種改良に関して、これまでの価値多い知見を提供するとともに、これらを組み合わせた研究を促進する。

### 3 刺青する人のリスク減少のための新しい情報提供システム

インターネットサイト：[www.safer-tattoo.de](http://www.safer-tattoo.de) を立ち上げ

消費者の健康上のリスク防止を所管する連邦大臣として、シュミットは今日 (6 月 29 日) ベルリンの刺青スタジオで刺青者の情報を入手し、健康上のリスクについて新しい情報提供システムを紹介した。それは、インターネットサイト [www.safer-tattoo.de](http://www.safer-tattoo.de) である。刺青への夢が、悪夢になってはならない。刺青スタジオを探す上で決定的なことは、専門家に仕事をしてもらうことである。つまり、品質の良いインクで衛生的にと、大臣が述べた。

”私はまさに休暇の時期はじめに、気まぐれから生ずる「とっさ」の刺青に対して警告する。これは記念として自らの生活に長くとどまり、そして残念ながらリスクをもたらす。そのため、安全な条件と適切な情報が必要である。健康上の消費者保護を管轄する連邦大臣として、刺青者の手段としての化学物質並びに改善された衛生のための、ヨーロッパ域内の統一した規則について努力している”と、シュミットは強調した。

大臣は、特に社団法人・ドイツ連邦刺青連盟が、刺青師の仕事に関する資格証明導入のための要請を支援する。”繊細な仕事をし、そして消費者の健康に影響をもたらす人は、自らの手仕事が証明可能で習熟されねばならない”と、シュミットが述べた。そのうえ、さらに懇切な説明が重要である。これには、ドイツ連邦食料・農業省の情報政策「安全な刺青」が役立つ。それは前述したインターネットサイトである。このサイトでは、刺青のリスクと副作用を明らかにし、そして消費者の適切な刺青ースタジオの選択に際して支援する。

重要な問題は、例えばどのようなインクを使用し、そして衛生的な使い捨てタオルと他の使い捨て物品でもって、仕事がされているかどうかである。このサイトでのチェックリストは簡単に判り、そして刺青ースタジオの初めての訪問に際して、明らかにすべき重要な問題についてだけでなく、訪問者が説明されるべき全体概要についても、情報が与えられる。これは、刺青一期間の前後に注意すべきことのヒントも与える。

刺青による健康上のリスクに対して、広範な情報提供と並んで刺青の不適な人、刺青をした際の刺すような痛みの後に、また痛みがきたとき、あるいは刺青を除去したい人が、なにをすべきかの情報を提供する。さらに刺青の歴史について興味ある情報と、現在の方法並びに知識クイズの情報を提供する。

2016・7・4 訳  
青森中央学院大学  
中川 一徹